

Town Gallery



「社会を明るくする運動」(7月2日)

第57回『社会を明るくする運動』を啓発する自動車パレードが行われ、法務大臣からのメッセージの伝達と、駐在所のパトカーを先導に町内で街頭啓発が行われました。
また、これに先立って町内の小中学校から応募のあった「標語」93点の内、入選作品12点の表彰が行われました。

【中学生の部】

○最優秀賞

大切な 命と笑顔 守ろうよ

富中学校

二年

和田 千聖

○優秀賞

大切に 一人一人の 思いやり

鏡野中学校

一年

仲西 遥奈

○佳作

なくしたい あなたの 非行の心

上齋原中学校

二年

藤木 悠希

だれとでも 仲良くしよう いつまでも

上齋原中学校

一年

片田 真実

しかられて 親の心が 身にしみる

鏡野中学校

一年

国米 恭平

この世界 してはいけない ことがある

富中学校

三年

定雪 真寿美

【小学生の部】

○最優秀賞

やめようよ 人が傷つく その行為

奥津小学校

六年

近藤 成実

○優秀賞

だれにでも すてきなあいさつ プレゼント

香々美小学校

六年

杉田 侑里夏

○佳作

がんばろう 社会のために やくだとう

鶴喜小学校

五年

山崎 智仁

無くそうよ 差別 虐待 悲しいよ

奥津小学校

六年

近藤 育美

がんばろう いじめなくして なかよくね

鶴喜小学校

五年

森元 千尋



白賀溪谷ひらめ釣り大会 (6月24日)

富西谷の白賀溪谷において、「白賀溪谷ひらめ釣り大会」が行われました。

富旭川漁業者会と富観光協会が主催で初めて行なわれ、あいにくの雨模様の中、愛好家や家族連れなど68名の参加者が思い思いに釣りを楽しみ、なごやかに釣果を披露し合いました。



新町地蔵おどり(7月21日)

鏡野町香々美の地蔵堂前で新町地蔵おどりが行われました。

新町一日会と地蔵踊り保存会により受け継がれているこの地蔵おどりは、天正年間(16世紀)から行われ、享保の大飢饉(18世紀)の際に歌舞・音曲の禁止令が出された時も、この地蔵踊りだけは一度も休むことなく現在まで踊り続けられています。

この日もやぐらを中心に太鼓や音頭に合わせ踊る地元の方で賑わいました。

